

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

㊟

用 途		( ) 項 .					
延べ面積		m <sup>2</sup>		階 数		地上 階 地階 階	
火 災 通 報 装 置	製造者名	品名・型式		設置場所		自動火災報知設備連動 有・無	
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1) (4)	(2) (5)	(3) (6)	
	選択信号送出方式		DP方式 (10PPS、20PPS)・PB方式				
その他							
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			結果
外 火 災 通 報 装 置 試 験	本 体	設 置 場 所 等	設 置 場 所				
			周囲の状況・操作性		_____		
			設 置 状 況		_____		
		構 造 ・ 性 能		_____			
		取 扱 表 示 等		_____			
		予 備 品 等		_____			
		電 源	常 用 電 源		V		AH
	予備 電源		種 別		NiCd ・ その他 ( )		
			設 置 状 況		_____		
	遠 隔 起 動 装 置 等		設 置 場 所 等	設 置 場 所			
		周囲の状況・操作性		_____			
		設 置 状 況		_____			
		構 造 ・ 性 能		_____			
		取 扱 表 示 等		_____			
	そ の 他	発 信 機	設 置 場 所 等				
操 作 部			床面等からの高さ m				
構 造 ・ 性 能			_____				
予 備 品 等		_____					
標識	標 識 板						

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
機 能 試 験	火 災	通 報	起 動 機 能	手 動 起 動 装 置	_____	
				遠 隔 起 動 装 置	_____	
		試 験	※	優 先 通 報 機 能	_____	
			※	通 報 頭 出 し 機 能	_____	
				蓄 積 音 声 情 報 機 能	_____	
			※	再 呼 出 し 機 能	_____	
	通 報 装 置	※	通 話 機 能	消 防 機 関 側 か ら の 呼 返 し 状 況	_____	
				不 応 答 時 の 通 報 継 続 状 況	_____	
				切 替 状 況	_____	
			等	通 話 中 断 時 の 呼 返 し 状 況	_____	
			モ ニ タ ー 機 能	_____		
		電 源 試 験	電 源 の 自 動 切 替 機 能		_____	
			電 圧			V
そ の 他	作 動 試 験	受 信 完 了 時 間			sec	
		音 響 装 置 の 作 動 状 況		_____		
使用試験装置						
備 考	通報内容：					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 ※印の試験は「火災通報装置の基準」（平成8年消防庁告示第1号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。